# 仮想環境での利用法

## 濱田龍義

#### 2014年2月25日

MathLibre は DVD から起動できる Linux です. しかし, DVD はアクセス速度が遅く普段使いには不便 かもしれません. DVD を ISO イメージとしてハードディスクに置き, 仮想化ソフトウェアと呼ばれるアプリケーションを用いると, Windows や Mac を使いながら同時に利用することができます. 仮想環境では継続的 なホームディレクトリやパッケージの追加インストールも可能です.

仮想環境として、オープンソースソフトウェアの VirtualBox\*1 を利用します. VirtualBox は既存のオペレーティングシステム上のアプリケーションの一つとしてインストールされ、この中で追加のオペレーティングシステムを動かすことができます. 現在は Oracle によって開発されています.

仮想環境作成に必要なファイルは DVD 内のフォルダ vbox にまとめてあります.

## 1 Windows の場合

#### 1.1 VirtualBox のインストール

ここでは Windows 上で MathLibre を動かす方法を解説します.

- 1. MathLibre DVD 内の VirtualBox-4.3.6-91406-Win.exe もしくはネット上から最新版を取得し、管理者権限で実行してインストールします.
- 2. MathLibre DVD 内のファイル mathlibre2014ja-vm.zip をドキュメント等の適当な場所に展開します. 展開されたフォルダを mathlibre2014ja-vm とします.

## 1.2 DVD の ISO イメージを取得

ISO イメージの取得方法として「ダウンロード」と「DVD から作成」の2通りの方法があります.

#### 1.2.1 ダウンロードして取得

ネットワーク環境が整っている場合には、ftp://ftp.mathlibre.org/pub/mathlibre/より最新版の ISO イメージファイルをダウンロードしてください。約 4GB ありますので約 30 分程度かかると思います。ダウンロードしたら、先ほどのフォルダ mathlibre2014ja-vm 内に移動させて、ファイル名を mathlibre2014.iso に変更してください。

<sup>\*1</sup> http://www.virtualbox.org/

#### 1.2.2 DVD から作成

ネットワーク環境がない場合でも MathLibre DVD があれば, ISO イメージを作成できます. DVD に Windows アプリケーション InfraRecorder\*2を同梱しています. InfraRecorder を用いてハードディスク上に MathLibre DVD の ISO イメージを作成します.

- 1. MathLibre DVD 内の ir053\_portable\_x64.zip を適当な場所に展開します.
- 2. ir053\_portable\_x64 内にある infrarecorder.exe を実行します.
- 3. Read Disc を選択します.
- 4. Source:として DVD ドライブが選択されているはずです.
- 5. Image file:として, 先ほどのフォルダ mathlibre2014ja-vm 内に mathlibre2014.iso を指定します.
- 6. OK ボタンを押すと、DVD の複製が始まります.
- 7. 約 4GB のファイルを作成するのに約 15 分ほどかかります.

#### 1.3 仮想環境の起動

すべての作業を終えたら, mathlibre2014ja-vm 内の mathlibre2014ja-vm.vbox をダブルクリックして VirtualBox を起動してください. 起動ボタンを押すと仮想環境が起動します.

## 2 MacOS X の場合

## 2.1 VirtualBox のインストール

次に MacOS X 上で MathLibre を動かす方法を解説します.

- 1. http://www.virtualbox.org/から最新版を取得し、実行してインストールします.
- 2. ftp://ftp.mathlibre.org/pub/mathlibre/から mathlibre2014ja-vm.zip をダウンロードし,ホームディレクトリ等の適当な場所に展開します. 展開されたディレクトリを mathlibre2014ja-vm とします.

#### 2.2 DVD の ISO イメージを取得

ftp://ftp.mathlibre.org/pub/mathlibre より最新版の ISO イメージファイルをダウンロードしてください. 約 4GB ありますので約 30 分程度かかると思います。ダウンロードしたら、先ほどのディレクトリ mathlibre 2014 ja-vm 内に移動させて、ファイル名を mathlibre 2014 iso に変更してください。

### 2.3 仮想環境の起動

すべての作業を終えたら, mathlibre2014ja-vm 内の mathlibre2014ja-vm.vbox をダブルクリックして VirtualBox を起動してください. 起動ボタンを押すと仮想環境が起動します.

<sup>\*2</sup> http://infrarecorder.org/

# 3 共有フォルダの作成

- 1. VirtualBox の設定アイコンから「共有フォルダー」の<+>アイコンをクリックし,「フォルダーのパス」で共有したいフォルダーを指定,表示される「フォルダー名」(この名は変更可能です. 仮に X とします)を控え,「自動マウント」(および,もしあれば「永続化する」)にチェックを入れ,「OK」をクリックしてください.
- 2. 仮想マシン上では、/media/sf\_X にマウントされます (X は先に控えたフォルダー名). この共有フォルダーを仮に Y という名前でシンボリックリンク (ショートカットのようなもの) を作成します. 端末で以下の命令を入力してください.

ln -s /media/sf\_X Y

3. ログアウト後, 再ログイン (ユーザ名:user, パスワード live) すれば

ls Y

のようにアクセスできます. もちろんファイルマネージャ pcmanfm でも利用可能です.